

共生のための障害の哲学Ⅱ

Philosophy of Disability & Coexistence Ⅱ

石原孝二・筒井晴香 編

Edited by Kohji Ishihara and Haruka Tsutsui

UICP-Uehiro Booklet 12

共生のための障害の哲学Ⅱ

Philosophy of Disability & Coexistence Ⅱ

共生のための障害の哲学Ⅱ

Philosophy of Disability & Coexistence Ⅱ

石原孝二・筒井晴香 編

Edited by Kohji Ishihara and Haruka Tsutsui

1. 能力と無力感のあいだで—アビリティの現象学序説— 池田 喬	9
2. 能力・障害のパフォーマティヴィティ —ジュディス・バトラーのジェンダー論から再考するアビリティ— 稲原美苗	29
3. 他者の生をいかにして記述するか —エミール・ルートヴィヒ『ヴィルヘルム二世』を読むサルトル— 栗脇永翔	47
4. (De)mythification in <i>Adieux</i> Sartre's Old Age as Seen from Beauvoir's Perspective Aya Nakamura	61
5. イブン・シーナーにおける生理学と認識障害 小村優太	71
6. 共通感覚の欠如としての狂気—カントと狂気概念— 石原孝二	85
7. 不妊治療に見られる経験の構造—「期待」という人間の在り方— 宮原 優	101
8. ポスター・チルドレン問題と隠蔽される他者 —レヴィナス、デリダ、ヴァン＝マーネンの他者論を通じて— 南学正仁	117

9. リカバリー概念再考 —英国の精神科医療における Recovery College を例として— 山田理絵	131
10. 痒みの現象学試論—アトピー性皮膚炎の当事者研究の試み— 宮原克典	143